

開封しました ほほえみポスト

2022年7月～9月 小豆沢病院利用委員会



2022年7月から9月までの3ヶ月間で、16通のご投書をいただきました。ありがとうございました(同じ趣旨のものはまとめさせていただいています)。

この内容は外来のディスプレイで放映しているほか小豆沢病院のホームページにも掲載しています。

ホームページでは過去約1年分をご覧いただくことができます。 www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

●外来に受診された患者様から

1階総合受付の体温計について。朝、自転車をこいで来院したせいか最初の測定で 37.5℃ありましたが、別の体温計で計ると 36.8℃で問題なく、初回の体温計との差に驚きました。体温を測定してくれた職員の方から、初回の体温計は体温が高く表示される場合があると説明されました。であれば不正確な体温計は使用しないで欲しいです。

(回答)

ご指摘いただきありがとうございました。製造会社によって体温測定の結果が異なる場合もあるため、使用する体温計を全て同じ製造会社に統一しました。

●コロナ陽性となり夕方連絡を受けましたが、「陽性です。この後保健所からショートメッセージが来ます。」ガチャと切られました。隔離がいつまでなのか分からず、その後いただいた紙の色々な所に自分で電話をし、ようやく理解できましたが、初めての陽性で不安なのにあまりにも不親切な対応にあきれました。そちらも忙しいとは思いますが、いつまで隔離の対象になるくらいは伝えるのが仕事だと思います。

(回答)

不親切な案内にて不安を与えることになり申し訳ございませんでした。患者様の気持ちに寄り添って丁寧な対応をおこなえるよう、病院全体で受けとめ改善に努めてまいります。

ご評価をいただいた投書

●入院をされた患者様から

2ヶ月間本当にありがとうございました。5階のスタッフの皆さんには大変良くしていただきました。公衆電話の補助やリモート面会までお世話になりました。

今井さん(介護福祉士)は良きアドバイザーで、退院時の事まで気を配っていただきました。週2回の入浴は、入院前から入浴介助で困っていたので、何よりも嬉しいことでした。

また、3回目のコロナワクチン接種と歯の治療も感謝です。他の病院ではここまでしてもらえなかったと思います。

差額ベッドのことも非常にありがたかったです。1日1万円前後が相場のようなのですが、数カ月入院すると100万円以上の費用負担になります。我が家も転院前の病院では90万円以上の支出がありました。こちらの病院に差額ベッドが無いのを転院後に知って驚きました。お蔭様で数十万円の節約ができて、退院後の介護の費用を十分に準備することができました。

退院後は、こちらのケアマネージャーの片野さんのお世話で、志村さつき苑のデイサービス・本蓮沼診療所の往診・在宅リハビリテーション・ヘルパーさんのおしめ交換を手配していただきました。

今後もこちらの病院と関連施設でお世話になります。よろしくをお願いします。

●入院をされた患者様から

他事ですが、つい数年前、大学病院で数か月間主人が入院し、その後自宅介護で主人を見送りました。良かったとは思えない病院生活でしたので、自分は病院で最後を迎えたくないと思っておりましたが、今回入院して、先生方をはじめそれぞれのスタッフ(2階病棟)の方々の明るく優しい対応に「ほっ」とし、この病院に来て良かったと思いました。いろいろな患者がいらっしゃるのそれぞれのスタッフの方々のご苦労は大変だと思っております。皆様もお体にご自愛下さいまして、ご活躍をお祈りいたしております。長い事お世話になりありがとうございました。

●入院をされた患者様から

病院で働くみな様、大変お世話になり感謝を申し上げます。梅澤先生(理学療法士)には色々とお世話になり厚くお礼を申し上げます。次に看護師の皆さん(5階病棟)、「老健志村さつき苑」という施設までお世話をいただき、感謝でいっぱいです。その他にも、4階の中村先生(作業療法士)をはじめ、いろいろとありがとうございました。心より感謝しています。

●入院をされた患者様から

砂田先生へ。新しい命を頂いた心境で今日は転院させていただきます。夢のような現実に感無量です。今日を新しい生命の誕生日と考え、明日から前を向いてリハビリに励みます。生きることを大切に。これからの1日1日を丁寧に重ねてまいります。先生はじめみなさま方の愛を忘れません。ありがとうございました。どうぞ健やかに過ごしてくださいませよう。ただただ、沢山のありがとうを心を込めて申し上げます。

